

第1回 瓦会小学校・恋瀬小学校 子どもたちの教育環境を考える会

日時 令和4年6月30日(木) 午後7時から

場所 石岡市中央公民館 2階会議室

1. 開会

2. 自己紹介

3. 教育長あいさつ

4. 協議事項

(1) 瓦会小学校・恋瀬小学校子どもたちの教育環境を考える会要綱(案)について

(2) これまでの経緯について

(3) 意見交換

5. その他

資料

- ・瓦会小学校・恋瀬小学校子どもたちの教育環境を考える会 資料
- ・瓦会小学校・恋瀬小学校子どもたちの教育環境を考える会要綱(案)
- ・両校PTAで実施のアンケート結果

瓦会小学校・恋瀬小学校 子どもたちの教育環境を考える会 委員名簿

| No | 氏名 | 所属 |
|----|--------|-----------|
| 1 | 野村 禪 | 瓦会小学校PTA |
| 2 | 櫻井 茂幸 | 瓦会小学校PTA |
| 3 | 池田 訓之 | 瓦会小学校PTA |
| 4 | 小松 友行 | 瓦会小学校PTA |
| 5 | 石田 佳広 | 恋瀬小学校PTA |
| 6 | 前沢 純平 | 恋瀬小学校PTA |
| 7 | 古谷野 光紀 | 恋瀬小学校PTA |
| 8 | 高野 利晃 | 恋瀬小学校PTA |
| 9 | 安達 忠直 | 瓦会地区 |
| 10 | 岩田 義道 | 恋瀬地区 |
| 11 | 大山 義夫 | 石岡市立瓦会小学校 |
| 12 | 鶴巻 仁 | 石岡市立恋瀬小学校 |

1. 瓦会小学校・恋瀬小学校子どもたちの教育環境を考える会要綱(案)について

別紙

2. これまでの経緯について

(1) 説明会の開催状況

| | | | |
|-----------|---------|---------------|-------|
| 令和3年7月28日 | 瓦会小 | PTA意見交換会の開催 | [14名] |
| 8月3日 | 恋瀬小 | PTA意見交換会の開催 | [6名] |
| 10月11日 | 瓦会小 | 保護者説明会の開催 | [30名] |
| 10月14日 | 恋瀬小 | 保護者説明会の開催 | [23名] |
| 12月22日 | 瓦会小 | 地域説明会の開催 | [16名] |
| 12月23日 | 恋瀬小 | 地域説明会の開催 | [11名] |
| 令和4年4月25日 | 瓦会小・恋瀬小 | PTA合同意見交換会の開催 | [7名] |

(2) 主な意見や要望等

瓦会小学校

- ・最初から大規模な統合にしてはどうか。第1段階での課題は全て解消出来る。
- ・後の大規模な統合も見据えて引越しや指定校変更も増える。
- ・計画の策定から今回の説明会までに時間が掛かりすぎている。
- ・保護者、地域で意見がまとまらなければ統合は出来ないのではないかと。現状としては統合に関して意見が二分も三分もしている。
- ・時間とともに教育環境も変化するので、統合の進め方も考えてほしい。
- ・第1段階の後に、(仮称)八郷小と八郷中の小中一貫校を作ってはどうか。
- ・バス代の保護者負担については、子どもの数が多ければそれだけ負担が大きい。
- ・統合のメリット、デメリットなども含めた最新資料をもって説明会を開いてほしい。
- ・なぜ石岡は他市町村に比べて統合が遅れているのか？
- ・計画はもう決定しているもので、2段階での統合を進めていくのか。
- ・恋瀬小学校と統合しても単学級であるが、統合のメリットはあるのか。
- ・小規模同士の統合では結局小規模にしかならない。他の学区の学校へ通っている子どももいる。第2段階の統合を前倒しで行っても良いのではないかと。また、何回も統合に振り回されるといったことも無いように、一度立ち止まって計画を見直すといったことも時には必要なのではないだろうか。
- ・恋瀬小との統合がなくなった場合、例えば瓦会小と恋瀬小が柿岡小と統合するといった形も考えられるのか。計画の見直しの可能性はないのか。
- ・PTAで保護者へのアンケートを行い(対象44世帯)で約7割が八郷中学校区で一つの統合が良いと回答。統合しても単学級が続く。複数回の統合は避けたい。大規模統合に関しては、10年以内でといった意見が約9割。(計画では令和20年)統合に関しては反対していない。計画の見直しが必要だと思っている。恋瀬小でも統合に関するアンケートを検討

していると聞いた。瓦会・恋瀬双方の考えを出していく形になるかと思う。恋瀬地区ではこの環境が良くて移住してきた人もいると聞いた。小規模特認校の制度などもある。魅力ある地域づくりの視点も踏まえて、計画の見直しを要望する。

- ・柿岡小へ瓦会と恋瀬も含めて5校の統合はどうか。現計画に変わる代替案にならないか。
- ・説明会では複式の解消を全面に押し出した説明が続いていた。より良い教育環境を目指すのであればクラス替えが可能な規模を最初から目指してはどうか。

恋瀬小学校

- ・地域住民は学校が無くなる(第2段階)ことへの抵抗はあると思う。
- ・2校での統合に関して合意形成が図れないのであれば、最初から大規模統合でも良いのではないかと。その方が不満なども少ないのでは？
- ・ある程度の人数規模の中で学ばせてあげたい。複式学級は無くしたい。
- ・統合後に入学してくる未就学児の保護者の意見も尊重してあげたい。
- ・地域住民の意見も色々あると思うが、実際に子どもを通わせる保護者の意見を優先して行って構わないと思う。
- ・子どものことを一番に考え、より良い環境を整えていく為に何が出来るかを考えたい。
- ・お互いの母校を残したいという気持ちは重々理解しているが、それだけに囚われていたら何も進まないのではないかと？
- ・大規模統合の際には八郷運動公園を場所の候補に入れてみてはどうか？
- ・統合後に学童の場所として学校を残すのはどうか？
- ・子どもたちにとって良いことなのであれば、仮に瓦会小に統合となっても行くと思う。
- ・第2段階の統合時期を早めていくことは可能なのか？併せて八郷中と第2段階での統合校で小中一貫校といった考え方もあるのか？
- ・旧八郷の自然に憧れて移住してきた者としては、統合によって学校が無くなっていくことがとても寂しい。小さい学校を大事にするということを石岡市のアピールにしていけるのか。他自治体では、小規模特認校として小さいながらも魅力ある学校として存続している学校もある。
- ・葦穂、吉生、柿岡小の統合の枠組みに瓦会と恋瀬も一緒になることは可能なのか。
- ・保護者としてはやはり複式学級は解消したいと思う。枠組みの見直しなどにも相応の時間を要すると思われるので、根気強く話し合いを持ち、現在の計画にある瓦会小との統合を進めるのが良いのではないかと。
- ・統合に向けて、両校で合意が得られない場合はどうなるのか。時間を要することや、複式学級になるのも承知しているが、一回での大規模な統合を望んでいるとの声もある。
- ・地域から学校がなくなると、さらに人口減少に拍車がかかると思う。教育面はもちろん、魅力ある街づくりといった視点も求められるのだろう。今ある計画も含めて、子どもたちにとって何が一番良いかといったことを考えてほしい。
- ・PTAでおこなったアンケートでは受け入れ側ということもあり、大きな反対意見はなかったように思える。統合によるメリットは何なのかといった意見が多かった。

- ・魅力がないから人数が減っていく。魅力がないから統合するといったイメージは持たせたくない。
- ・統合再編計画の立案当時と今では、地域の考えも変化してきていると思う。
- ・今のPTA役員が揃っているうちに、方向性を出せるように進めていきたい。

3. 意見交換

